

採尿してこの袋に入れて提出して下さい。

採尿セット

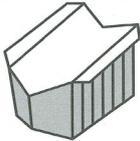
バーコード付尿スピッツ〔1つ〕



目安としてふたの下まで尿を入れ、
しっかりふたをしめて下さい。

シールに氏名、採取日を書き
図のようにバーコードに重ならない
ように貼って下さい。

採取用 折りコップ〔1つ〕



折りコップに採取して、尿スピッツ
に入れて下さい。



禁止事項
使用済みコップ等は
トイレに絶対に流さないでください。
排水管がつまってしまいます。



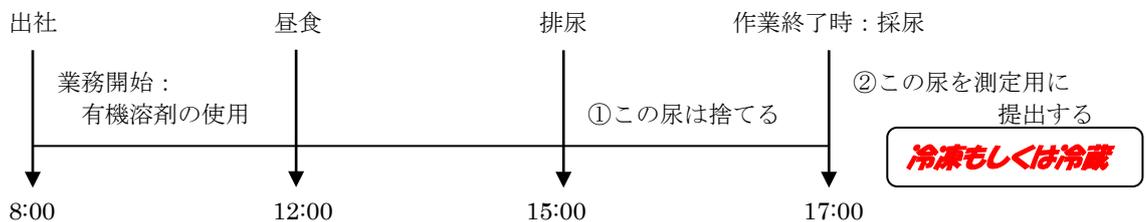
〈生理中の女性の方へ〉

・生理日をさけて後日の提出を希望する方は受付にご相談下さい。

1. 採尿日 連続した作業日の2日目以降（溶剤によって違います）

2. 採取時間 ①作業終了の2時間前に一度排尿(この尿は捨てる)
②作業終了後に採尿(詳細は下記を参照)

例) 「作業終了時」とは、例えば8時から17時まで有機溶剤業務に従事している労働者の場合、15時に排尿して(上記①)測定に用いる尿は、17時に採取(②)する事を「作業終了時」の採尿とします。



※冷蔵保存する場合、4～5日以内に提出してください。

※注意

★「アルコール」「安息香酸ナトリウムを含む栄養ドリンク等の飲料水」での影響があります。採尿の前日から採尿を終えるまでひかえてください。

3. 保存 冷凍もしくは冷蔵保存し、健診当日受付に提出

裏面をご覧ください

有機溶剤健診を正しく受診する為に・・・

◆有機溶剤は、体内に取り込まれてから最初の濃度の1/2になる時間が短い為、作業終了後の所定時間に採取しなければ、信頼性のあるデータが得られません。

より正確な検査データを得る為に、ご協力お願いいたします。

1. 使用している有機溶剤名をお知らせください。(健診申し込み時)

※ 溶剤によって、検査項目が違います。

2. 尿は、事前に採ってお持ちください。採尿方法と保存方法は下記の通りです。

有機溶剤名	検査項目	採尿方法・保存方法
キシレン	尿中メチル馬尿酸	尿の採取日：連続した作業日の 2日目以降 採取方法： ① 作業終了の2時間前に一度排尿 (この際の尿は捨てる) ② 作業終了後に容器に採尿 (容器の使用方法は、別紙参照) ③ 冷凍もしくは、冷蔵保存する ④ 健診日に持参
N・N - ジメチルホルムアミド	肝機能検査 尿中N - メチルホルムアミド	
トルエン	尿中馬尿酸	
ノルマルヘキサン	尿中 2.5 - ヘキサンジオン	
スチレン	尿中マンデル酸・尿中フェニルグリオキシル酸総量 肝機能検査・白血球数・白血球分画	尿の採取日： 週末 の作業日 ※採取方法は、上記と同様
エチルベンゼン	尿中マンデル酸	
テトラクロロエチレン トリクロロエチレン	肝機能検査 尿中トリクロロ酢酸又は総三塩化物	
1.1.1 - トリクロロエタン	尿中トリクロロ酢酸又は総三塩化物	

※注意 尿の量は、ふたの下まで入れてください。

量が少ない場合、再度提出していただくこともあります。

使用済みのコップはトイレに絶対流さないでください

※ご不明な点は、下記までお問合せください

—健康は幸福へのパスポート—